

佐伯 昌和

(京都府京都市)



■連絡先

電話/FAX: 075-463-6627

『三里四方の旬』野菜を農薬・化学肥料を使わず栽培!栽培期間外も除草剤を含めて化学肥料・化学農薬の不使用を徹底!

■生産データ

品目	面積	出荷時期	栽培期間中の 化学肥料・ 化学農薬の低減	有機JAS	特別栽培	エコファーマー	京都こだわり農産	環境直払	GAP
トマト	3a	7月~8月	不使用					○	
ナス(千両なす、 賀茂なす、水なす)	3a	6月~10月						○	
キュウリ	5a	6月~9月						○	
里芋	3a	10月~2月						○	
ホウレン草	15a	10月~3月							
人参(金時・西洋)	6a	11月~3月							
以下の野菜も含め、他にもいろいろな野菜を生産しています (栽培状況も含め、詳しくはお問い合わせ下さい)									
トウガラシ(伏見・鷹峯)、 九条ねぎ、水菜、壬生菜 など			不使用					○	

■こだわりポイント

- H21京都府環境にやさしい農業推進コンクール 京都府農業中央会長賞受賞
- H21全国環境保全型農業推進コンクール (有機農業の部)奨励賞受賞
- 京野菜マイスター 認定
- 季節の移ろいを感じる「旬」にこだわり、ハウス栽培はせず、全て露地栽培をしています。
- 鹿ヶ谷南瓜、鷹峯とうがらし、水菜、九条ねぎ(太)などは自家採種しています。
- 年間を通じて農薬・化学肥料は使わず栽培しています。



直売所の様子

壇 一郎 (だん弥)

(京都府京都市)



■連絡先

電話 / FAX : 075-921-6070

E-mail : dkhrc407@kyoto.zaq.ne.jp

親の代から続けている、農薬・化学肥料を使わない野菜と米を皆さんに届けたい!

■生産データ

品目	面積	出荷時期	栽培期間中の 化学肥料・ 化学農薬の低減	有機 JAS	特別栽培	エコファーマー	京都こだわり農法	環境直払	GAP
特別栽培米	70a	周年	不使用		●	●			
モロヘイヤ	20a	7月~9月				●			
ハタケナ	20a	10月~3月				●			
トマト	5a	6月~8月				●			
ブロッコリー	15a	12月~3月				●			
ダイコン	20a	11月~3月				●			
以下の野菜も含め、30種類以上の野菜を栽培しています。詳しくはお問い合わせ下さい。									
花菜、キュウリ、サニーレタス、青ネギなど			不使用			●			

■こだわりポイント

- ・伝統野菜の栽培を大切にしながら、新品種の栽培にもチャレンジしています。
- ・できるだけ自家採種した種を使い、農薬と化学肥料を使わない栽培をしています。
- ・ホテルや野菜にこだわのお店に納品しています。



自家製堆肥です



草や虫に負けずに生育中



だん弥の名前で売ってます

中西 義明 中西 義典

【中西豊文園製茶場】
(京都府京都市)



栽培・製造・販売（加工・直販）
一貫工程クリアー
現在 ほんまもん有機碾茶
日本一品＝世界一品！

■連絡先

電話：075-611-6078

FAX：075-611-6400

■生産データ

品目	面積	出荷時期	栽培期間中の 化学肥料・ 化学農薬の低減	有機 JAS	特別 栽培	エコ ファー マー	京 都 こ だ わ り 農 法	環 境 直 払	G A P
碾茶・抹茶	120a	6月～7月	不使用	●				●	

■こだわりポイント

- ・当園は250年以上の歴史をもち、昭和50年代から化学肥料と化学農薬を使わない栽培方法を始め、H13年に茶生産、H15年に茶加工の有機JAS認証を取得しました。
- ・碾茶の栽培から抹茶の製造、インターネットによる製品の販売まで手掛けています。
- ・H20全国環境保全型農業推進コンクール 優秀賞受賞
- ・小学生の総合学習で、栽培、茶摘み、製造工場見学、石臼挽き、お点前体験、茶香服と、茶に関する一貫した授業を行ない伝統ある茶の魅力を伝えています。



児童の茶摘み



手摘みの摘み子さんらと



商品 有機抹茶 2gパック

松平尚也 (耕し歌ふあーむ)

(京都府京都市)



伝統野菜や新京野菜を農薬不使用で栽培しつつ、持続可能な農業の確立を目指しています!

■連絡先

電話：090-4644-1951

E-mail：tagayashiuta@gmail.com

web：http://tagayasiuta.com

■生産データ

品目	面積	出荷時期	栽培期間中の 化学肥料・ 化学農薬の低減	有機JAS	特別栽培	エコファーマー	京都こだわり農法	環境直払	GAP
米	600a	周年	不使用			●		●	
京野菜などの伝統野菜(鷹峯とうがらし、万願寺とうがらし、青味大根など)	計10a					○		○	
新京野菜(京てまり、京あかね、子宝いも、京ラフランなど)	計10a					○		○	

■こだわりポイント

- 土づくりのために、廃菌床(キノコの収穫が終わった後の菌床)などを使用しています。
- 稲作作業体験(田んぼでいちにち過ごそう)も開催しています。



田車で人力除草中



天日干しの稲



元気に育つ野菜



出荷を待つ野菜

三宅 健太

(京都府京都市)



■連絡先

電話：090-5047-9796

FAX：075-791-2041

E-mail：kenntamiya@gmail.com

高設土耕栽培を導入して、清潔な環境で
病害虫が出ないように注意しながら毎日新鮮
なイチゴを出荷しています！

■生産データ

品目	面積	出荷時期	栽培期間中の 化学肥料・ 化学農薬の低減	有機 JAS	特別栽培	エコ ファーマー	京都 ご当地農法	環境 直払	GAP
イチゴ	7a	周年	3割減			●			

■こだわりポイント

- ・高設による土耕栽培を取り入れることで、病害虫の発生を減らしています。
- ・イチゴの生育を見ながら液肥を調合し、化学肥料削減に努めています。
- ・粘着板などを使って害虫の発生を抑制し、農薬使用を控えています。
- ・紅ほっぺ、章姫などを収穫した日に出荷し、新鮮なイチゴをケーキ屋さん等に販売しています。



イチゴ栽培の様子



色づくイチゴたち



出荷を待つイチゴ

村上 薫

(京都府京都市)



■連絡先

電話：090-7964-2260

E-mail：k.m-kyoyasai@docomo.ne.jp

人と大地にやさしい農業をめざします。
日本の原風景を残したい!

■生産データ

品目	面積	出荷時期	栽培期間中の 化学肥料・ 化学農薬の低減	有機 JAS	特別栽培	エコ ファーマー	京都 こだわり農法	環境 直払	GAP
タケノコ	60a	3月下旬～	不使用			●	●		
ナス	10a	6月下旬～	化学肥料不使用 農薬8割減			●			
水稻	60a	周年	化学肥料不使用 農薬7割減			●			
ミズナ	20a	11月～2月	化学肥料7割減 農薬4割減			●			
ミブナ	10a	11月～2月	化学肥料7割減 農薬4割減			●			
ダイコン	5a	12月～2月	化学肥料不使用 農薬5割減			●			
以下の野菜も含め、いろいろな野菜を生産しています(詳しくはお問い合わせ下さい)									
トマト、キュウリ、トウガラシ、コカブ、玉ネギ、ネギ、 白菜、ほうれん草、小松菜、シュンギク、ジャガイモ			化学肥料5割減 ～不使用 農薬7割減 ～不使用			●			

■こだわりポイント

- ・タケノコ等の地域特産物を継承しつつ、環境にやさしい農業に取り組んでいます。
- ・タケノコは伝統的な栽培方法により、敷きわら・土入れによる土づくり。
- ・野菜は籾殻くん炭など地域の有機物資材を使用して土づくり。
- ・京野菜マイスター(京のふるさと産品協会認定)としても頑張っています。



敷ワラによる土づくり(タケノコ)



こだわりの聖護院大根



農薬に頼らず除草(水菜)

森田 良彦 (森田良農園)

(京都府京都市)



自分が食べておいしいものをお分けしています。

■連絡先

電話：075-791-4880

FAX：075-791-5986

web：<http://www15.plala.or.jp/puremorita>

■生産データ

品目	面積	出荷時期	栽培期間中の 化学肥料・ 化学農薬の低減	有機JAS	特別栽培	エコファーマー	京都こだわり農法	環境直払	GAP
トマト	6a	6～8月	化学肥料9割減 化学農薬9割減			○			
ナス	6a	6～8月	化学肥料8割減 化学農薬9割減			○			
キュウリ	3a	6～10月	化学肥料7割減 化学農薬9割減			○			
トウガラシ	2a	6～8月	化学肥料8割減 化学農薬9割減			○			
賀茂ナス	2a	6～8月	化学肥料8割減 化学農薬9割減			○			
その他、いろいろな野菜を作っています。(ダイコン、ニンジン、ホウレンソウ、ネギ、キャベツ他)						○			

■こだわりポイント

- 土の健康を見ながら環境に配慮して、お客さんがおいしいと喜んでくれる野菜を作っています。
- 単に土に有機物を投入するのではなく、土壌分析を行って、余分な肥料分を入れないように健康的に育てています。
- 農林水産業は「生命維持産業」です。責任を持って取り組んでいます。



京都こだわりマルシェにも出展しています。



生産しているダイコン

山下 貞夫

(京都府京都市)



■連絡先

電話：075-921-3646/090-3353-5525

FAX：075-951-0101

E-mail：yamac@violet.plala.or.jp

父ちゃん × 母ちゃん × 山羊 (サンタ+ブンタ)
= 美味しい安全野菜!

■生産データ

品目	面積	出荷時期	栽培期間中の 化学肥料・ 化学農薬の低減	有機 JAS	特別 栽培	エコ ファーマー	京都 こだわり 農法	環境 直払	G AP
米(3畝柄,3栽培法)	60a	通年	10~5割減			●		●	
ミニトマト	2a	5月~8月	不使用			●		●	
ミニパプリカ	2a	8月~12月				●		●	
オクラ	2a	7月~11月				●		●	
里芋	1a	11月~2月				●		●	
サツマイモ	1a	10月~1月				●		●	
以下の野菜も含め、他にもいろいろな野菜を生産しています (栽培状況も含め、詳しくはお問い合わせ下さい)									
トウモロコシ、スナップエンドウ、ズッキーニ、セロリ、 アスパラガス、小カブ、ブロッコリー、わさび菜			不使用			●		●	

■こだわりポイント

- ・有機JAS水準での栽培、化学農薬を使用するくらいなら破棄する安全第一主義。
- ・平成28年1月現在、野菜栽培では4年間化学肥料・化学農薬を使用していません。
- ・出荷品質は慣行栽培品以上を心がけています。
- ・ご要望に応じた栽培品種を選定、品目と量はご相談ください。



緑肥(ヘアリーベッチ)を鋤込み



同じほ場で多品目を栽培



山羊(サンタ・ブンタ)と共に